

平成30年度 主な地方創生関連事業の進捗状況報告一覧

H31.1.23現在

NO.	事業名	事業概要	予算額	進捗状況の報告	担当課
①	しもつけ・未来・プロモーション事業	<p>◎シティプロモーション専用サイト「プチハピしもつけ」とYouTube動画による情報発信</p> <p>◎ご当地アニメーション「サクラノチカイ」を活用した経済循環の創出と知名度の向上、地域の愛着心の醸成を図る。《地方創生推進交付金対象事業》</p> <p>◎東京圏における移住促進セミナーの開催や交流人口の創出</p> <p>◎イベント等におけるプロモーション活動</p>	22,634	<p>◎シティプロモーション専用ホームページ「プチハピしもつけ」を、女性層や若年層にも親しみやすい内容に強化するとともに、同ホームページへの誘引を図るために制作したブランディング動画「幸せなまち下野市を守れ！」（シモツケン）を活用し、アクセス件数の向上を図った。</p> <p>◎下野古麻呂にまつわる物語をモチーフに制作したご当地アニメ「サクラノチカイ」を活用し、観光協会でのアニメイベント開催やグッズ販売、レンタサイクルによるスタンプラリーや声優と巡る聖地巡礼バスツアーなどを実施し、市外から多くの人を集めている。市内に協力店舗も増えつつあり、少しずつ経済循環につながってきている。真岡市との合同でファンの集いを開催したことで、今後は広域での事業展開やファンによる自主運営組織の立ち上げなどに広げていく。とちぎテレビでの関連番組の放映はYouTubeでも公開され、100万回を超えるアクセス数を記録している。ご当地アニメを素材として東の飛鳥下野市の歴史を分かりやすく市内小学生に伝えるための歴史マンガ読本は鋭意制作中である。</p> <p>◎有楽町ふるさと回帰支援センターをはじめとした東京圏において10回の移住促進相談会を開催。本市に興味のある東京の若者を市内に招き1泊2日で様々なインターンシップを体験してもらい関係人口創出事業を2回開催。</p> <p>◎首都圏イベントや市外から多くの来客のある市イベントに出店し、PR活動を実施（19回）パンフレット「しもつけ100のコト」は16,000部配布済み。</p>	総合政策課
②	地域おこし協力隊事業	<p>◎東京圏において地域おこし協力隊を募集し、意欲ある人材を確保</p> <p>◎地域活性化のためにまちづくりリーダーとして地域支援活動を行う</p> <p>◎任期終了後は市へ定住してもらえよう協力隊員の活動を支援する《特別交付税措置》</p>	9,973	<p>◎観光協会に3月1日から配属予定 ご当地アニメを活用した地域活性化や市のPRに取り組む 川口市在住</p> <p>◎テンビクニックテーブルスを運営するシモツケクリエイティブに4月1日から配属予定 シェアスペース夜明け前を拠点に、市内に点在する資源を活用し、周遊型の観光ルートにに取り組む 品川区在住</p>	総合政策課
③	コミュニティFM整備事業	<p>◎災害等の緊急時における迅速かつ正確な情報発信や、地域の話や行政のお知らせなど、市民に発信する手段の拡充を図るため、コミュニティFM放送を整備する。</p>	84,512	<p>◎平成29年に放送事業者候補を決定。</p> <p>◎平成30年にスタジオ新築実施設計を完了、平成31年2月に発注予定。 平成31年3月にスタジオ設備工事設計を完了させ、4月に発注予定。 平成31年12月開局予定。</p>	総合政策課

④	育児ママ・パパリフレッシュ事業	<p>◎生後3カ月から3歳未満までの在宅乳幼児を持つ保護者を対象に、乳幼児1人につき36時間分の預かり保育サービス利用券を交付</p> <p>◎利用券が使用できる保育施設は委託契約による市内の6施設</p>	2,796	<p>◎利用状況（平成30年11月末現在）</p> <p>1歳未満利用分 322件 1,087時間 543,500円</p> <p>2歳未満利用分 497件 1,629時間 651,600円</p> <p>3歳未満利用分 279件 960時間 288,000円</p>	こども福祉課
⑤	妊娠サポート事業	<p>◎不妊治療費の助成 ☆人工授精治療助成 ☆特定不妊治療助成 ☆男性不妊治療助成</p> <p>◎不育症治療費の助成</p> <p>◎風疹・MR予防接種費の助成</p>	8,950	<p>◎不妊治療費の助成 ☆人工授精：助成件数26件 助成額700,400円 ☆特定不妊治療：助成件数43件 助成額3,103,200円 ☆男性不妊治療：助成件数0件 助成額0円</p> <p>◎不育症治療費の助成 助成件数0件 助成額0円</p> <p>◎風疹・MR予防接種費の助成 助成件数117件 助成額517,000円</p> <p>※平成30年12月末現在：小計4,320,600円（48%）</p>	健康増進課
⑥	地域ブランド支援事業	<p>市を代表する特産品となる適地適産農作物の生産と産地育成に必要な条件整備の支援を行う。</p> <p>◎苗・種子の購入補助、生産設備導入費補助</p> <p>◎かんぴょうまつり運営補助</p> <p>◎かんぴょう生産者連絡協議会の開催</p>	5,971	<p>◎かんぴょう苗購入補助 28件 4,373本 257,236円（南河内地区）</p> <p>※石橋・国分寺地区については、実績確定後3月末までに支出予定</p> <p>◎かんぴょう生産設備導入費補助 3件 パイプハウス5棟 干し竿300本 765,000円</p> <p>◎かんぴょうまつり運営補助 7/21開催 418,300円</p> <p>◎かんぴょう生産者連絡協議会の開催 10/9開催 42,000円</p>	農政課
⑦	産業団地整備推進事業	<p>◎産業団地造成に向けた条件整備を進め、早期事業着手を図ることにより、新規企業の立地促進を目指す。</p> <p>◎地権者説明会、関係許認可手続き、自然環境調査など</p>	11,777	<p>◎西坪山工業団地東地区を候補地として選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月より県の関係部署と許認可や事業化に向けた協議を開始し現在継続中 ・産業団地造成に係る都市計画手続き図書等作成を2か年継続で業務委託し実施中 <p>契約金額 15,012,000円 今年度予算額 5,908,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境現況調査を2か年継続で業務委託し実施中。今年度に終了予定 <p>契約金額 6,350,400円 今年度予算額 5,691,400円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に地権者説明会を開催 	商工観光課
⑧	観光プロモーション事業	<p>◎下野市発着の着地型観光を取り入れた観光ツアーの実施</p> <p>◎旅行情報誌「下野市」の作成</p>	5,476	<p>◎東京圏在住の方を対象に、下野市の魅力を実感していただく下野市観光ツアーを着地型により実施した。旅行業務委託：(株)JTB関東</p> <p>第1回「グリムの森イルミネーション鑑賞&撮影レッスン」〔着地型〕 12/2 応募者91名 参加者34名</p> <p>第2回「天平の丘公園淡墨桜鑑賞&いちご摘み体験」〔着地型〕 3/30実施予定（2/22参加者募集開始）</p>	商工観光課

⑨	下野ブランド推進事業	◎他自治体と差別化した付加価値やイメージアップにつながる地域資源を「下野ブランド」として認定し、シティセールスをはじめ地域経済の発展、人的交流の拡大、地域の活性化を図る。	1,851	◎下野市の優れた特産品及び全国に誇れる文化財等地域資源を、下野ブランドとして認定し、広く全国に発信することにより、下野市の知名度やイメージを高め、産業の振興や地域の活性化を図ることを目的に「下野ブランド」を募集した。 ブランド認定相談件数 3件（5品目） ◎下野ブランドとして認定された特産品又は文化財等地域資源のブランド力を強化するための補助金 申請件数 1件	商工観光課
⑩	イベント事業	◎「しもつけBRANDフェア」の開催とブランドの販売促進 ◎輝け下野エール大使を活用し、グリムの森イルミネーションに合わせ、「エール・えーるクリスマス2018inグリム」を開催	2,313	◎下野ブランドのブランド力を高め、下野市の認知度向上を図るために、イベントを開催した。 「しもつけBRANDフェア」9月30日開催 会場：道の駅しもつけ ブランド認定品：34品目 来場者：約1,000名 ◎シティプロモーションの一環として、下野市の魅力を実感してもらえるように、「輝け下野エール大使」を起用したイベントを下野ブランドに認定されている「天平の花まつり」の会場である天平の丘公園で開催する。 「エール・えーるフラワーフェスティバルin天平の丘公園」3月30日開催予定 会場：天平の丘公園内 聖武館 運営委託：(一社)下野市観光協会	商工観光課
⑪	定住希望者住宅取得支援事業	◎東京圏からの市内定住希望者への住宅取得支援 ☆家庭菜園整備事業 ☆定住促進住宅新築補助金	7,080	平成31年1月18日現在 ☆家庭菜園整備事業 5件 1,080,000円 ☆定住促進住宅新築補助金 12件 6,000,000円	都市計画課
⑫	公有地購入助成事業	◎保留地等を購入した者への土地取得支援 ☆永住促進保留地等購入補助金	2,500	平成31年1月18日現在 ☆永住促進保留地等購入補助金 0件 区画整理課で今年度販売された保留地8件であるが、家が完成するのがH31.6.30予定以降であり、今年度の申請件数は0件である。（建築確認申請及び仁良川の地区計画で完成時期については確認）	都市計画課
⑭	出会い・婚活の支援	◎婚活コミュニケーション力 スキルアップ講座の開催 ◎1市2町連携婚活バスツアーの継続実施 《県わがまち未来創造事業補助金の活用を想定》	60 1,624	◎平成30年8月から9月にかけて「自分魅力アップセミナー」と題し、コミュニケーション力をアップさせる方法を学ぶ内容の講座を3回開催した。（参加延べ人数：31人） ◎平成30年度の1市2町連携婚活バスツアーは、昨年度に引き続き年3回（9月、11月、12月）実施し、参加者延べ人数は男性57名、女性60名であり、カップリング成立率は39%であった（昨年度36%）。男女共に応募状況は良好であった。本事業は東京圏への本地域のPRも目的としており、ツアーサイトへのイベント告知等を行った。なお、今年度は募集を東京圏女性に限定しなかったことにより県内や地元の女性参加もあり、地元の魅力を再発見し愛着を深める事業となった。 連携婚活バスツアー事業については今年度末までの見込み。	生涯学習文化課 総合政策課

⑮	東の飛鳥プロジェクト推進事業	<p>◎本市の文化財資源を活用し地方創生につながる事業を展開する。</p> <p>◎近隣自治体と連携し、文化財に関するシンポジウムを開催する。</p> <p>◎「東の飛鳥」ブランドの制定及び関連グッズ販売、文化財復元CGの活用により、全国に下野市の持つ文化的特性のPRを行う。</p>	6,542	<p>◎下野薬師寺跡に引き続き、平成29年度に下野国分寺跡復元CGの制作を実施した。現在、スマートフォン用文化財VRガイドアプリ「ストリートミュージアム」をプラットフォームとして、しもつけ古墳群と共に外部公開している。</p> <p>◎平成30年12月に県南地域に分布するしもつけ古墳群をテーマとしたシンポジウムを周辺市町と連携して実施した。</p> <p>◎「東の飛鳥」の商標出願を申請中であり、平成31年3月末に登録見込。また、商標登録を記念して市の歴史や文化財をテーマとしたエッセイ集「東の飛鳥-新下野風土記-」を発刊し、インターネット・書店を通じて全国への販売を実施した。</p>	文化財課
⑯	ツール・ド・とちぎの運営協力	◎県及び実行委員会が主催するツール・ド・とちぎの運営協力、スポーツ意識の高揚	814	第3回目となる今年度は3/22～3/24に開催され本市は通らない。ゴール会場への出店や景品の提供などの協力をする。	スポーツ振興課
		計 うち国交付金 うち県補助金	174,873 (4,996) (810)	地方創生推進交付金 わがまち未来創造事業補助金	